

科目コード	N116
授業科目名	臨床病態学
授業科目名（英文）	Clinical Pathology
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学年	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	松浦 祐介
授業の概要	病気（疾病）の原因、発生の仕組み、経過などを生体における物質代謝、増殖、生体反応の形態学的変化から理解し、病気（疾病）の本態を学ぶ。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 病気（疾病）の成因を述べることができる。 2. 病気（疾病）が生体におよぼす影響を形態学的変化から説明できる。 3. 各種疾患と生体との関連について形態学的、機能的に説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	参加の姿勢（20%）、筆記試験（80%）で60点以上を合格とする。
教科書	渡辺照男編集「カラーで学べる病理学」第5版 2019年（ノーヴェルヒロカワ） ISBN：9784861740756
参考書	授業中に適宜提示
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R4.10.4	火	IV	臨床病態学(病理学)、病因について	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
2	R4.10.4	火	V	代謝障害(退行性病変)	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
3	R4.10.11	火	V	代謝障害(高脂血症)	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
4	R4.10.18	火	V	進行性病変(修復と再生)	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
5	R4.10.25	火	V	循環障害	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
6	R4.11.8	火	V	循環障害(ショック)	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
7	R4.11.15	火	V	炎症(急性)	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
8	R4.11.22	火	V	炎症(慢性)	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
9	R4.11.29	火	V	免疫病理	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
10	R4.12.13	火	V	アレルギー	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
11	R4.12.20	火	V	感染症	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
12	R5.1.10	火	V	腫瘍	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
13	R5.1.17	火	V	先天異常	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
14	R5.1.24	火	V	性感染症(母子感染)	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				
15	R5.1.31	火	V	中毒症	講義	松浦 祐介		
				予習 教科書の該当ページを読んでおく				
				復習 講義内容の復習				